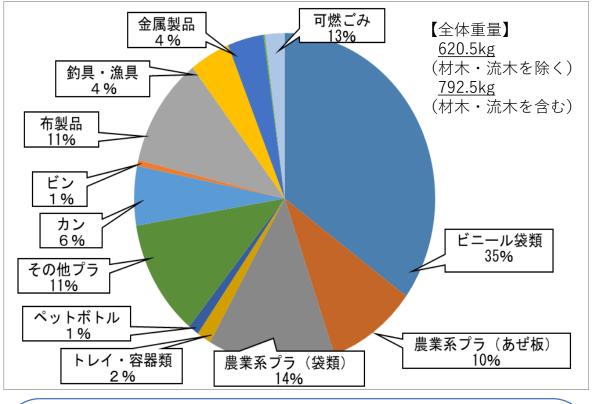
湖底ごみ除去活動 ごみ分析調査

実施日 令和3年11月13日(土) 主催 赤野井湾再生プロジェクト

【調査の目的】

赤野井湾は、市内の8河川が流入しており、河川を通してごみが流れ込むことによる湖底ごみの堆積が問題となっている。 このことから、湖底ごみを除去し、ごみの量や種類を分析する ことで、近年問題となっているマイクロプラスチックの削減対 策等を検討するため実施するものである。

分類	重量(kg)	割合 (%)	数量
ビニール袋類	217.5	35.1	3,086
農業系プラ(あぜ板)	59.5	9.6	558
農業系プラ(袋類)	84.5	13.6	450
トレイ・容器類	9.5	1.5	260
ペットボトル	7	1.1	96
その他プラ	71	11.4	313
カン	36	5.8	452
ビン	3.5	0.6	15
布製品	67	10.8	47
釣具・漁具	27	4.4	13
金属製品	24	3.9	28
ガラス製品	1	0.2	5
可燃ごみ	13	2.1	50
合計	620.5	100	5,373
プラスチックごみ	449	72	4,763
その他	171.5	28	610



【調査結果】

- ・620.5kg (材木・流木を除く。) のごみを分析。 (前年度調査:312.8kg)
- ・全体のうち、プラスチックごみの重量は449kg、割合は72%を占める。(前年度調査:154.9kg、87.2%)
- ・ビニール袋類の割合が最も多く、全体の3割以上を占める。
- ・20年以上前に製造されたごみも回収された。